



社協 おたい

「社協おたり」は共同募金配分金
で発行しています。



被災地へボランティアや支援をお考えの地域のみなさまへお知らせ

先日の台風 19 号では長野県内各所をはじめ、全国的に被害が出ており、テレビなど報道で心を痛めている方も多いかと思えます。

それに伴い先週から、各地で災害ボランティアセンターが立ち上がっています。

「災害ボランティア・支援が気になるけれども、どうしたらいいのかわからない……」
そんな方はまず、長野県社会福祉協議会のホームページより、

「長野県災害ボランティア情報〔特設サイト〕」にて、各自治体の災害ボランティアセンター（以下ボラセン）の情報の確認をお願いします。

各ボラセンの当日のボランティア受け入れの有無や、ボランティア参加者の受け入れ範囲（県内外、県内、市内在住の方のみ）など記されており、リンクから各ボラセンの連絡先や活動状況などが知れます。

被災地支援のボランティア活動は、支援を求める被災地の方がたのニーズと、支援をしたいという方がたの熱い思いによって成り立っています。このお互いの思いがすれ違わないよう、ボランティア活動を希望される方は、特に次の点にご留意ください。

☆正しい情報入手

被災地へのボランティアについては、事前に的確な情報入手をしてください。

☆十分な準備

災害によって活動時に必要な服装が違いますので、十分な準備をお願いします。

☆ボランティア保険

被災地入りする前に、最寄りの社会福祉協議会で加入してください。

→小谷村社会福祉協議会（福祉センターせせらぎ）にて受付中

☆識別できる服装

ボランティア活動中であることが識別できるようにすることが大切です。

☆支援物資は必要？

支援物資は、現地で必要とされている場合のみ送付してください。

☆募金も大切な支援

被災地で活動するだけでなく、募金も大切な支援の一つとなります。

（全国社会福祉協議会 被災地支援・災害ボランティア情報 より）

SNS 含めインターネット、テレビなどメディアで今回の台風被害についても様々な情報が流れています。
フェイクニュース(虚偽情報)にもお気をつけください！ その他お問い合わせは社協まで

フードドライブ開催のお知らせ

日時 10月27日(日)10:00~13:00

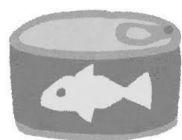
場所 小谷村役場 談話室の一角

10月27日の小谷村文化祭にて、「フードバンク信州」と協力し、談話室の一角をお借りし、フードドライブを開催します。

フードドライブとは？

家庭で保存している食料で、利用されずに眠っていたり、使う予定のない食料を持ち寄っていただき、食料を必要としている方に役立てる活動です。みなさまのご協力をお待ちしています。

寄付していただける食品



缶詰



レトルト食品



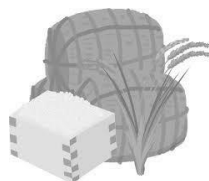
カップ麺



防災食品



菓子



米(新米か昨年のもので)

これらの食品の中で、次の条件を満たすものをお持ちください。

- ☆賞味期限が明記され、1ヵ月以上あるもの
- ☆未開封のもの
- ☆包装や外装が破損していないもの
- ☆生鮮食品以外の常温保存できるもの
- ☆日本語表記されているもの



※当日はスペース・職員が限られています。16 kg以上のお米やその他大量の寄付品がある方はご相談の上、後日の対応をお願いしています。

日赤からお知らせ ~令和元年度 台風19号災害義援金をはじめりました~

小谷村日本赤十字社小谷分区では、台風19号の被災者に向け義援金を募っています。現在、小谷村役場と福祉センターせせらぎにて受け付けています。地域のみなさまのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。